

## 秋葉原で初開催！八百屋・八百屋塾をPRするイベントで 本県産野菜や“すき焼き応援県”を発信！

都内の青果小売業者で組織する東京都青果物商業協同組合では、八百屋、そして八百屋塾\*の活動をPRすることを目的として、初めての取組となる『やっチャば秋葉原 学べるマルシェ』を開催しました。（開催の概要は右のとおり）

\*東京都青果物商業協同組合により2000年7月より開講されている勉強会。八百屋の後継者育成を目的とし、野菜等の専門家を講師に招いた幅広い知識の取得、野菜・果物の品種の食べ比べなどを通じ日々の仕入れに役立てて、野菜のプロとしての見識を深めている。講師は、種苗会社に長年勤めた方や漬物の先生、地方野菜等の先駆者等それぞれ野菜に関しての第一人者。また、産地へ出向いて生産者と直接接する機会をつくっている。組合員だけでなく生産者や一般消費者も参加できる。勉強会は有料。

このイベントの目的は“八百屋を広く一般の方に知ってもらい、利用してもらうこと”、そして“野菜の見識を深める八百屋塾という活動を一般の方にも知ってもらうこと”です。担当者からは「八百屋の特徴でもある対面販売によるコミュニケーションや食材の食べ方・保存方法などのアドバイス、お客様一人一人に合わせた細かいサービスなどを身近に感じてもらい、今後八百屋を利用するきっかけになって欲しい。」と、減少がさげられる八百屋業界を盛り上げようと熱い思いが聞かれました。

### 下仁田ねぎ・上州ねぎとともに“すき焼き応援県”を発信

会場の一角では本県産ねぎ（下仁田ねぎ・上州ねぎ）をはじめ、旬のねぎを展示し、試食やゲームが行われるブースがあり、併せて本県の“すき焼き応援県”の紹介も行われ、ゲームの景品には下仁田ねぎなどを詰め合わせたすき焼きセットが用意されました。そして、銀座ぐんまちゃん家からぐんまちゃんも応援に駆けつけ、会場の特設ステージにて“すき焼き応援県”の取組の紹介や本県産農産物のPRなども行われました。

そのほか、熊本県からはくまモンが駆けつけ熊本県産農産物の紹介やミニトマトの無料配布などを盛り上げました。その他、きのこの刈り取り体験やJA土浦によるレンコンの試食提供、山形県の山形芋煮の販売、全国青果物商業協同組合連合会青年会による「運どん®」（“ん”が付く冬至七草を含めたうどんや丼物にトッピングする野菜や総菜）の紹介、江戸東京野菜の試食提供など、八百屋を中心に工夫を凝らして企画された取組により、公園内は大いににぎわいました。

### やっチャば秋葉原 学べるマルシェ

- 日時 / 11月12日(日) 9:30~16:00
- 場所 / ①秋葉原公園（秋葉原駅前）  
②TSKビル8階会議室（東京秋葉原）
- 主催 / 東京都青果物商業協同組合
- 共催 / 全国青果物商業協同組合連合会青年会
- 企画 / 東京都青果物商業協同組合本部青年会  
八百屋塾
- 青果物展示協力 / 熊本青果食品商業協同組合、ときがわ都市農山村協議会、長野県中野市、長野県山ノ内市、群馬県東京園芸情報センター
- 内容
  - ①各ブースでの野菜・果実の試食、産地や野菜・果実の展示紹介、販売のほか、野菜などがもらえるゲームやきのこ刈り取り体験など
  - ②野菜や果物などに関する講演「公開八百屋塾」の開催



ねぎのブースで下仁田ねぎ・上州ねぎを紹介



秋葉原できのこ狩り体験!?



本県“すき焼き応援県”の取組を発信



くまモンとともに会場を盛り上げる